




## ご家庭のみなさまへ



～コロナに負けるな！ 学びを止めない！～

世界中が今、21 世紀になって経験したことのなかった「目に見えぬ敵との闘い」の渦中にいます。今は、忍耐・がまんのおかげですが、乗り越えた先に、新しい力を手に入れることができます。この闘いの先にある未来のために子どもたちの学びを途切れさせない。そんな思いで、おうちでできる「ことばの学校」をご用意いたしました。子どもたちの笑顔と教室で再開できるそのときまで、「おうちで『ことばの学校』」で読書力と学びの意欲をしっかり蓄えておいてください！

### ★ご家庭で準備していただくもの

- ①インターネットに接続されているタブレット、スマートフォン、パソコンいずれか 1 台   
(対応端末 iOS:9.0以降 Android:4.2.1以降 Windows:8,8.1,10に対応※10Sには対応していません)
- ②ヘッドホン 
- ③ノート(できれば国語用、なければ一般の大学ノートでも可)
- ④筆記用具 

### ★事前準備

- ①タブレット、スマートフォン、パソコンにいずれかに「読むとくアプリ」をインストールする。

インストール方法は「読むとくアプリインストール方法」をご参照ください。

※アプリは必ず最新のものを使用してください。(読むとくアプリ ver 記載箇所:ログイン画面右下)

(iOS :ver1.0.2 又は ver1.0.56 Android:ver1.0.43 Windows:ver1.0.33 以降)

- ②ブラウザで「おうちでことばの学校」ページにアクセスする。

URL : <https://site.kotobanogakko.com/kotoba/homesupport/>

★ブックマークしておくと便利です。

- ③ヘッドフォンを端末にセットする。



ご利用ガイドの一部を動画にしました！

ぜひご覧ください。

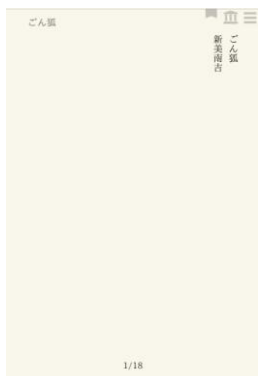




## おうちで「ことばの学校」のすすめ方

### 1 読む本をえらぼう！

①おうちで「ことばの学校」ページにアクセスし、読む本のタイトルを選択し、本のページを開いておきます。



右上のボタン内の「設定」で以下の変更が可能です。  
 文字の大きさの変更:「フォントサイズ」  
 後ろに透けている文字の濃淡変更:「裏面透過率」

現在のグレードが A の人は、Z-A の本を選んでください。

### 2 読むとくアプリで音声をダウンロードしよう！

①一旦本のページを最小化し、読むとくアプリを起動する。



②ID・パスワードを入力する。



③ **本のリスト** を選択し、「Z」グレード中から選んだ本のタイトルを選択する。



タブレットの場合、上のタブをスワイプし、「Z」グレードをタップするとタイトルが表示されます。

④音声のダウンロードする。



トラックを選択し、ダウンロードボタンを選択します。

本マークが青くなっていればダウンロードが完了しています

※インターネット環境が不安定な状態で音声ダウンロードすると、音声完全にダウンロードされない場合がございます。その際は一旦アプリをログアウト後、再ログインし、インターネット環境が良好な場所で再ダウンロードしてください。

⑤ダウンロードしたトラック選択し、音声の速さを決める。

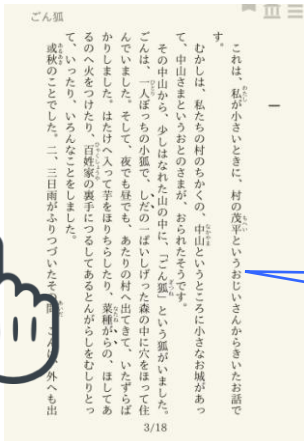


①「倍速」を選択  
②「速さを決める」を選択

⑥再生を選択すると音声流れます。

**3 速聴読をしよう!**

開いていた本の画面に戻り、朗読音声を聴きながら、読書を楽しんでください。



ページの左側を選択するとページがめくれます

## 4 記録しよう！

音声が終わったら、読むとくアプリに戻って **記録する**  を選択します。

※「記録する」を押さなかった場合、読書記録が記録されませんので必ず選択してください。

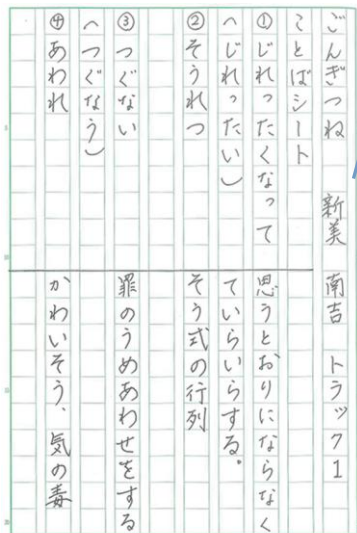
## 5 おうち読書ワークに取り組みよう！★1トラック終了ごとに「おうち読書ワーク」に取り組みましょう。

①専用ノート（できれば国語用）を用意してください。

一般の大学ノートでもかまいませんが、必ず「たて書き」仕様で取り組んでください。

②取り組む日付を書きます。

③その日に読む本の「タイトル」「トラック番号」を書きます。



タイトル  
作者名  
トラック番号

④1トラック終了ごとにつぎのことに取り組んでください。

### □ぼく（わたし）の「ことばシート」



・ノートの真ん中に線を引き、上の段に「意味がわからない」ことばを4つ書き出します。

・下の段に、辞書で意味を調べて書きます。  
※いくつか意味がある場合には、その文をよく読んで、当てはまる意味を書き出します

**チャレンジ**



「ことばのシート」から1つことばを選んで短文作りにチャレンジしてみましよう！

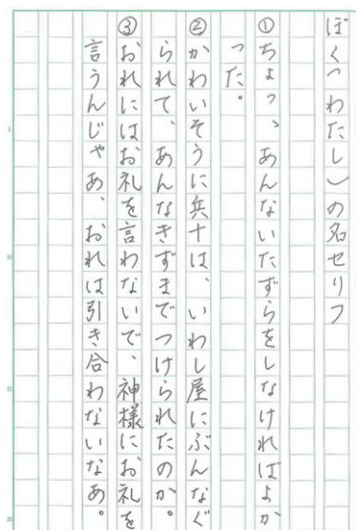
身近なこと、自分の好きなこと、なんでもかまいません！

主語・述語を意識して「いつ・どこで・だれが・何を・どうした」で文を作るところからはじめると書きやすいですよ！

(れい) 「じれったい」

ぼくは、先週、Jリーグを見にいった。好きなチームがなかなか得点を決められず、じれっとなった。

**□ぼく（わたし）の「名ゼリフ」**



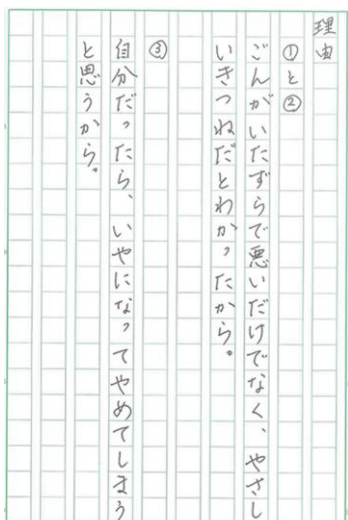
**「ぼく（わたしの）名ゼリフ」を選んでみよう！**

読んだ部分（1トラック分）の中から

気に入ったゼリフをふり返って（もう一度読みましよう）、好きなゼリフを2～3つ探してノートにまとめてみましよう。

※ゼリフは、作者自身が読者に伝えたいことを、登場人物を身代わりにして表現していることが多いのです。

なので、心にひびくゼリフがいくつか見つかるはずですよ。



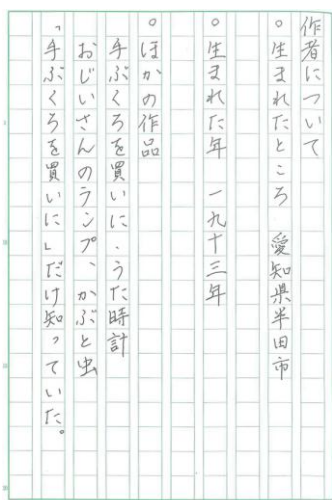
**「ぼく（わたしの）名ゼリフ」の選んだ理由を書いてみましよう！**

名ゼリフを選んで、理由を書いてみることは、「自分」がなにを感じ取ったかをふり返ることです。

そして、感じ取ったことを人に伝え、共有していくための作文が「読書感想文」です。

ここで、感じ取ったことをまとめる練習にチャレンジしてみてください！

## □ 作者について



### 作者について知ろう！

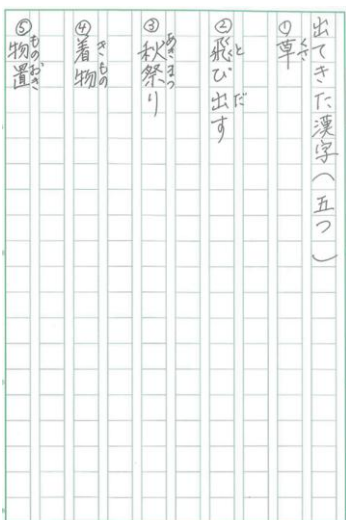
その作者の本がはじめてだったときは  
その「作者について」まとめてみましょう。

- 生まれた場所（出身地）
- 生まれた時代
- その時代に起こったおもな出来事
- 出身地にまつわること（特産物やその他の有名人など）



このようなことをまとめる作業は、学校での「調べ学習」でも役に立ちますし、読書感想文を書くときに、ほかの人とはちょっと違う作文を書くための「ネタ」にもなりますよ！

## □ 出てきた漢字シート



本の中に出てきた漢字を  
最低でも 5 つ書き抜いてみましょう。  
見本のように「見出し語」を書き出したら  
その下に何回か書いて練習してみてください。

※仕上がったノートは、「オンライン」授業などを通じて、担当の先生にチェックしてもらいましょう。

できなかつたところがあれば、そのときに質問して、ヒントをもらいましょう。

※調べ学習ができない場合には、本の中の文をいくつかそっくりまねて書いてみるだけでも、将来の国語の力につながりますよ！

★★おうちで読書ワークまで終わったら、読むとくアプリの



本のリスト

を選択し、つぎの本に進みましょう。